

平成28年度 第5次鯖江市総合計画推進にかかる施策方針

第5次鯖江市総合計画の着実な推進を目的として、平成28年5月に策定した施策方針の取組結果について、次のとおり報告します。

平成29年3月

地方創生統括監 三 上 裕 介
兼 政策経営部長

1 総括

- 1 毎月発行の「広報さばえ」には、子どもから大人までが活動した話題やその月のタイムリーな話題、併せて市民へのお知らせを充実する一方で、情報の整理を図り紙面のスリム化にも努め、親しみやすい広報紙として発行しました。また、市公式Facebookやホームページなどを通して積極的な各種情報の発信に努めました。
- 2 市公式ホームページを、より早く分かりやすく市民へ情報が届くように複雑化した情報構成を見直し、見やすいページ構成とするとともに、多言語化によるインバウンド対応とするなど、情報発信のさらなる強化と交流人口の増加を図るためリニューアルしました。
- 3 第5次鯖江市総合計画(改訂版)の最終年次として、目標達成に向けて全庁体制のもとで各事業を着実に推進しました。
- 4 総合戦略の着実な推進に向け、鯖江市総合戦略推進会議において、成果指標の達成状況を検証するとともに総合計画との整合性を図るなど、総合戦略の充実、見直しを行いました。
- 5 クラウドファンディングの仕組みを利用したふるさと納税サイト「F×G」の導入やお礼品の充実などに取り組むとともに、積極的な首都圏等でのPRを通して、ふるさと納税による自主財源の確保に努めました。
- 6 財政健全化に向けて、行財政構造改革アクションプログラムを着実に推進しました。
- 7 資金調達の多様化と市民の行政への参加意識の向上を目的に、「元気さばえっ子・ゆめみらい債」を5億円発行しました。
- 8 市民への資金調達の場の提供を目的としてクラウドファンディング事業を実施し、夢の実現を応援しました。
- 9 新地方公会計制度に対応するために、鯖江市保有固定資産の台帳整備を行いました。また、整備した固定資産台帳や各課における取組み状況等を踏まえて、公共施設等の総合的・計画的な管理に関する基本方針となる公共施設等総合管理計画を策定しました。
- 10 市民の誰もがICT(情報通信技術)に親しめるよう、電腦メガネアイデアコンテストやIT推進フォーラムを開催したほか、タブレット端末やアプリケーションに親しむ「ITに親しむ講座」を開講しました。また、オープンデータやSNSを活用した情報提供に努めました。

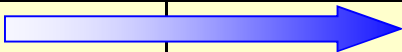
- 11** 「経済センサス活動調査」を実施したほか、各種統計データを公式ホームページで公開しました。また、調査員を継続して募集し確保に努めるとともに、調査能力の向上に向けて調査員研修を行うなど、統計調査の体制強化を行いました。
- 12** 市民へ市税の仕組みに対する理解を深めるため、税制度をわかりやすく、積極的に広報するとともに、公平負担の原則のもと適正な課税に努めました。
- 13** コンビニ納付、ペイジー口座受付、Web口座振替受付やクレジットカード窓口収納（軽自動車税、水道料金）に加え、平成28年12月からクレジットカード継続払（水道料金）を新たに実施するなど、納税者の利便性の向上を図りました。また、週1回の夜間納税相談を実施するなど、納税者の立場に立った納税体制の充実に努めるとともに、市税の収納については滞納整理の強化に努めました。

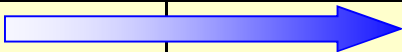
2 課題

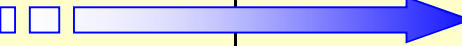
- 1 本市の眼鏡産業をはじめとする豊かな地域資源に磨きをかけ、「世界にはばたく地域ブランドめがねのまちさばえ」を国内外に積極的に情報発信するため、庁内に設置する「シティプロモーション推進チーム」を中心に、経済界や市民団体とも連携し、地域全体でシティプロモーション活動を推進する必要があります。
- 2 将来にわたって厳しい財政状況が続く中においては、行政評価における事業の事後チェックや予算査定等を通じて、事業の見直しや廃止・統合、無駄な経費の削減などに取り組む一方で、ふるさと納税やクラウドファンディングなどによる自主財源の確保に努めるなど、持続的な財政運営を確立するため全庁体制で不断の努力を続ける必要があります。
- 3 ホームページリニューアルにより、既存の情報も整理され新規情報の作成・発信も容易にでき、さらにSNSとの連携もできるため、「職員みんなによる積極的な広報活動」の実現に向けて、各課において職員一人ひとりが積極的な情報提供を心掛け、常に市民目線でのタイムリーな情報発信を行う必要があります。
- 4 「公共施設等総合管理計画」で掲げた推進体制において、計画の進捗状況や見直し、また施設ごとの個別計画の作成に向けて、全庁体制で公共施設のマネジメント強化に取り組む必要があります。
- 5 「ITのまち鯖江」をより多くの市民の方に感じていただけるよう、IT推進フォーラムの内容をより親しみやすいものへと工夫する必要があります。
- 6 市民の皆さんに市税への理解を深めていただくとともに、市民税未申告者および償却資産新規取得者への申告勧奨を通して公平かつ適正な課税に努めることが必要です。
- 7 市税等の滞納額を縮小し、収納率を向上させるために、早期から滞納整理に取り組むことにより、現年分収納率の向上や新たな滞納の発生防止に努めていく必要があります。

3 重点的に進める項目の取組結果

<取組項目> 	<取組結果>
1. 市が保有する情報や資料の共有化 市民が鯖江市に愛着と誇りを持ち、主体となってさらに魅力あふれるまちづくりに取り組めるよう、市民記者と連携しSNSを活用した情報発信に努めます。また、市からの情報等を、ケーブルテレビやFM放送などのメディア、ホームページやSNSなどを活用し、迅速に、そしてよりわかりやすくお知らせすることにより、市民との情報の共有化や一体感の醸成を図ります。 ◆ 市政情報の視聴率等の向上 ・ 広報さばえ 90% ・ ケーブルテレビ 35% ・ FM放送 20% ・ 市公式ホームページのトップページアクセス数 60,000回/月 ◆ 行政出前講座の開催 460回	【成果等】 目標を概ね達成しました。 「広報さばえ」については、子どもたちの活動を紹介するコーナーを設けたりその他タイムリーな話題を特集記事として掲載したりするなど、市民に興味を持ってもらえる紙面づくりに努めました。また、ケーブルテレビやFM放送については市民に身近な情報提供に努めました。記者会見やイベント等をユーストリームやユーチューブで積極的に発信しました。 ◆ 市政情報の視聴率等の向上 ・ 広報さばえ 81%[B] ・ ケーブルテレビ 41%[A] ・ FM放送 32%[A] ・ 市公式ホームページのトップページアクセス数 55,098回/月[B] ◆ 行政出前講座の開催 640回[A]
2. 市公式ホームページのリニューアル 地方創生を推進していく上で、情報発信は市の施策を始め観光資源など広く発信していくための有効なツールと考え、公式ホームページをモバイル端末（スマートフォン）対応とし利用者の利便性を図るとともに、インバウンド観光向けの情報発信機能として多言語化に対応するためにリニューアルします。 ◆ 【新】市公式ホームページリニューアル 3月	【成果等】 目標を達成しました。 煩雑化した情報を整理し、市民に情報がより分かりやすく伝わる構成とするとともに、スマートフォン対応によりさらに利用しやすくなりました。また、交流人口増加を目指し、インバウンド観光向けに多言語化機能を有するなど、鯖江市の魅力を広く内外に発信できるホームページとしてリニューアルしました。 ◆ 【新】市公式ホームページリニューアル 3月[A]
3. 第5次鯖江市総合計画(改訂版)の着実な推進 第5次鯖江市総合計画(改訂版)の仕上げに向けて、部ごとに年度取組み目標を定めた施策方針を策定し、職員総力を挙げて各施策に積極的に取り組みます。また、次年度に向けて政策課題を整理し、行政評価結果とともに予算編成に生かします。 ◆ 各部施策方針 ・ 各部施策方針を策定し、HPで公表 5月 ・ 各部施策方針の総括 3月 ◆ 行政評価 ・ 各課で継続事業の事務事業を評価（第1次評価） 6月 ・ 継続事業の方向性を決定 11月 ・ 政策評価 11月 ・ 成果指標の進捗状況を総括 3月	【成果等】 目標を概ね達成しました。 第5次鯖江市総合計画(改訂版)の仕上げに向けて、部ごとに年度取組み目標を定めた施策方針を策定し、職員総力を挙げて各施策に積極的に取り組みました。また、次年度の予算編成に向けて行政評価において事務事業の課題等のヒアリングを実施しました。政策評価については、新年度にとりまとめる成果指標や市民アンケートの結果を参考に実施します。 ◆ 各部施策方針 ・ 各部施策方針を策定し、HPで公表 5月[A] ・ 各部施策方針の総括 3月[A] ◆ 行政評価 ・ 各課で継続事業の事務事業を評価（第1次評価） 5月[A] ・ 継続事業の方向性を決定 10月[A] ・ 政策評価（*平成29年度中に実施予定） —[C] ・ 成果指標の進捗状況を総括 3月[A]
4. 総合戦略の着実な推進と検証の実施 総合戦略の着実な推進にあたり、「鯖江市総合戦略推進会議」においてKPI（成果指標）の達成状況を検証するとともに、必要に応じて総合戦略の充実・見直しを行います。 ◆ 【新】KPI（成果指標）の達成状況の把握 11月 ◆ 【新】鯖江市総合戦略推進会議の開催 1回	【成果等】 目標を達成しました。 総合戦略の着実な推進にあたり、「鯖江市総合戦略推進会議」においてKPI（成果指標）の達成状況を検証するとともに、総合計画との整合性を図る観点から、財政指標等の取組み目標を総合戦略に追記しました。 ◆ 【新】KPI（成果指標）の達成状況の把握 8月[A] ◆ 【新】鯖江市総合戦略推進会議の開催 1回[A]

<取組項目> 	<取組結果>
5. ふるさと納税の推進 一人でも多くの人に寄付していただけるよう、お礼品の充実や首都圏等での広報活動に努めます。 ◆ イベントや会合などでふるさと納税制度の周知 5回 ◆ ふるさと納税目標 900件 8,000万円	【成果等】 目標を達成しました。 一人でも多くの方から寄付いただけるよう、お礼品を15種類追加し充実を図りました。また、クラウドファンディングの仕組みを利用したふるさと納税サイト「F×G」の導入や、首都圏等での広報活動に努めました。 ◆ イベントや会合などでふるさと納税制度の周知7回[A] ◆ ふるさと納税目標 941件 9,425万円[A]
6. 行財政構造改革アクションプログラムの推進と財政健全化指標の適正水準の維持 鯖江市行財政構造改革アクションプログラムの具体的取組みを着実に実行するとともに、財政健全化指標の適正水準を維持することにより、将来負担を抑制し健全な財政運営に努めます。 ◆ 財政健全化指標の平成28年度決算における目標値 ・ 財政調整基金の年度末残高 28億円以上 ・ 経常収支比率 90.0%以下 ・ 財政力指数 0.65以上 ・ 実質赤字比率 0%未満（黒字） ・ 連結実質赤字比率 0%未満（黒字） ・ 実質公債費比率 12.0%以下 ・ 将来負担比率 30.0%以下 ・ 市債残高（臨時財政対策債を除く） 144.03億円	【成果等】 目標を概ね達成しました。 鯖江市行財政構造改革アクションプログラムの具体的取組みを着実に実行するとともに、財政健全化指標の適正水準を維持し健全な財政運営に努めました。 市債残高については、耐震改修事業を前倒したことで等により、目標額を上回っていますが、自主財源で償還しなければならない実質的負担額は着実に減少しています。 ◆ 財政健全化指標の平成28年度決算における見込値 ・ 財政調整基金の年度末残高 30億円[A] ・ 経常収支比率 90.0%以下[A] ・ 財政力指数 0.65以上[A] ・ 実質赤字比率 0%未満（黒字）[A] ・ 連結実質赤字比率 0%未満（黒字）[A] ・ 実質公債費比率 12.0%以下[A] ・ 将来負担比率 30.0%以下[A] ・ 市債残高（臨時財政対策債を除く） 153.94億円[B]
7. 元氣さばえっ子・ゆめみらい債の発行 元氣さばえっ子・ゆめみらい債を5億円発行し、市民の行政への参加意識を醸成するとともに、資金調達の多様化を図ります。 ◆ 広報紙等による周知 2回 ◆ 5億円の発行 1月発行 完売	【成果等】 目標を達成しました。 元氣さばえっ子・ゆめみらい債を12月に1億円、1月に4億円発行することで、市民の行政への参加意識を醸成するとともに資金調達の多様化を図りました。 ◆ 広報紙等による周知 3回[A] ◆ 5億円の発行 12・1月発行 完売[A]
8. クラウドファンディング「FAAVOさばえ」の運営および活用 クラウドファンディング「FAAVOさばえ」を運営することにより、新技術・新商品開発や起業のための資金不足に悩む個人・団体・事業所等が資金調達を行う場を提供し、活性化に繋がります。また、市の事業に対しても新たな財源確保の手段としてクラウドファンディングを積極的に活用し、歳入の確保に努めます。 ◆ 広報紙等による周知 2回 ◆ 目標金額達成事業数 10事業	【成果等】 目標を達成しました。 クラウドファンディング「FAAVOさばえ」を運営することにより、個人・団体・事業所等が資金調達を行う場を提供しました。また、6月にFAAVOさばえセミナー、10月にFAAVOエリアオーナーキックオフミーティングを開催し、FAAVOへの理解と関心を高めるための取組を実施しました。 ◆ 広報紙等による周知 2回[A] ◆ 目標金額達成事業数 10事業[A]
9. 固定資産台帳の整備および公共施設等総合管理計画の策定 統一的な基準による地方公会計制度において、市所有の固定資産に関する財務書類作成に必要な情報を備えた「固定資産台帳整備」を行うとともに、公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る実施方針等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針となる「公共施設等総合管理計画」を策定します。 ◆ 【新】固定資産台帳の整備 3月 ◆ 【新】公共施設等総合管理計画の策定 3月	【成果等】 目標を達成しました。 統一的な基準による地方公会計制度に対応する、市所有の固定資産に関する財務書類作成に必要な情報を備えた「固定資産台帳」の整備を行いました。 また、整備した固定資産台帳や各課における現在の取組状況等を踏まえて、公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る総合的かつ計画的な管理に関する基本方針となる「公共施設等総合管理計画」を策定しました。 ◆ 【新】固定資産台帳の整備 3月[A] ◆ 【新】公共施設等総合管理計画の策定 3月[A]

<取組項目> 	<取組結果>
10-1. 電子自治体を目指した情報化施策の推進 ICT（情報通信技術）を活用したまちづくりと、市民の誰もがICTの恩恵を受けることができるような電子自治体を目指して、様々な情報化施策を推進します。 ◆ IT推進フォーラムの開催 130人 ◆ オープンデータ推進（オープンデータプラットフォームでの公開） 180件 ◆ タブレット、アプリの使用手法やfacebookなどSNS講座の開催 20回 200人 ◆ 職員のfacebookアカウント登録数 300人 ◆ facebook“めがねのまちさばえ”のいいね数 2,500人 ◆ Ustream、Youtubeでの映像発信 30回 ◆ 電子申請の利用件数 9,200件 ◆ ガバメント2.0・さばレポのアカウント登録数 250人	【成果等】 目標を概ね達成しました。 オープンデータのオープンデータプラットフォームでの公開を進め、IT推進フォーラムの開催、Youtubeでの映像発信を実施したほか、タブレット等に親しむ講習会を開催し、情報通信技術（ICT）を活用したまちづくりを推進しました。また、区長や市職員を対象に市民協働アプリ「さばレポ」の説明会を開催し、ガバメント2.0の推進を図りました。 ◆ IT推進フォーラムの開催 100人[C] ◆ オープンデータ推進（オープンデータプラットフォームでの公開） 180件[A] ◆ タブレット、アプリの使用手法やfacebookなどSNS講座の開催 36回 329人[A] ◆ 職員のfacebookアカウント登録数 250人[B] ◆ facebook“めがねのまちさばえ”のいいね数 3,014人[A] ◆ Ustream、Youtubeでの映像発信 47回[A] ◆ 電子申請の利用件数 8,700件[B] ◆ ガバメント2.0・さばレポのアカウント登録数 355人[A]
10-2. 情報システム調達ガイドラインの適正な運用と情報セキュリティ内部監査の実施 情報システムの調達手続きや判断基準を統一的に示すことで、各課の情報システムの調達見直しを進め、調達における競争性や透明性を確保します。また、マイナンバー制度運用に合わせて、庁内ネットワークの強靱化を図ります。 ◆ 情報システム調達ガイドラインの調整、システム導入支援 10件 ◆ 情報セキュリティ内部監査の実施 12件 ◆ 情報セキュリティ研修の実施（庁内ネットワーク利用者対象） 1回	【成果等】 目標を達成しました。 各課が情報システムを導入するに際して、情報セキュリティポリシー等に基づき指導を行いました。また、庁内の情報資産や情報システムについて内部監査を実施しました。自治体情報セキュリティ強化事業の実施により、庁内ネットワークのセキュリティが強化され、ネットワーク環境が大きく変更されたため、セキュリティ担当者等への研修を期間や対象者を変えて3回実施しました。 ◆ 情報システム調達ガイドラインの調整、システム導入支援 20件[A] ◆ 情報セキュリティ内部監査の実施 13件[A] ◆ 情報セキュリティ研修の実施（庁内ネットワーク利用者対象） 3回[A]
11. 各種統計データの分析と統計調査体制の強化 鯖江市に關係する統計データの変動が何に起因しているのか、県内各市と鯖江市のデータの差の理由は何かなど、その原因や要因を分析し、政策立案や施策の推進における資料として公開するとともに、鯖江市の統計調査体制の強化を推進します。 ◆ 鯖江市統計書の作成 10月 ◆ 登録調査員の充実 130人 ◆ 鯖江市統計協会研修の実施 30人	【成果等】 目標を達成しました。 各種統計データをホームページで公開するとともに、調査員の確保や研修による調査能力の向上による統計調査の体制強化を図りました。また、広報さばえやホームページにより経済センサス活動調査の周知と調査への協力を依頼し、円滑に調査が行われるよう努めました。 ◆ 鯖江市統計書の作成 9月[A] ◆ 登録調査員の充実 141人[A] ◆ 鯖江市統計協会研修の実施 30人[A]
12-1. 税務広報の充実 市税への理解を深めていただくため、税制についての情報をお知らせします。 ◆ 市民税の納税通知書に公的年金特別徴収制度のチラシを同封 全数（4,800人） ◆ 国保税の納税通知書に国保制度のチラシを同封 全数（9,000世帯） ◆ 家屋評価調査時に固定資産税等説明チラシを配布・説明 全数（350件）	【成果等】 目標を達成しました。 市民の皆さんに市税の仕組みの理解を深めていただくため、税制についての情報をお知らせしました。 ◆ 市民税の納税通知書に公的年金特別徴収制度のチラシを同封 全数（5,636人）[A] ◆ 国保税の納税通知書に国保制度のチラシを同封 全数（8,834世帯）[A] ◆ 家屋評価調査時に固定資産税等説明チラシを配布・説明 全数（375件）[A]

<取組項目> 	<取組結果>																																				
12-2. 適正課税の推進 税負担の公平を図るため、税務調査の実施により申告義務の的確な把握を行い、未申告者の解消に努めます。 <table border="0" data-bbox="140 309 801 392"> <tr> <td>◆ 市民税申告の勧奨</td><td>100%</td></tr> <tr> <td>◆ 償却資産新規未申告者への訪問調査率</td><td>100%</td></tr> </table>	◆ 市民税申告の勧奨	100%	◆ 償却資産新規未申告者への訪問調査率	100%	【成果等】 目標を達成しました。 税負担の公平を図るため、税務調査の実施により申告義務の的確な把握を行い、未申告者の解消に努めました。 <table border="0" data-bbox="829 309 1490 392"> <tr> <td>◆ 市民税申告の勧奨</td><td>100%[A]</td></tr> <tr> <td>◆ 償却資産新規未申告者への訪問調査率</td><td>100%[A]</td></tr> </table>	◆ 市民税申告の勧奨	100%[A]	◆ 償却資産新規未申告者への訪問調査率	100%[A]																												
◆ 市民税申告の勧奨	100%																																				
◆ 償却資産新規未申告者への訪問調査率	100%																																				
◆ 市民税申告の勧奨	100%[A]																																				
◆ 償却資産新規未申告者への訪問調査率	100%[A]																																				
13. 市税等の収納率向上 電話による督促や夜間納税相談を実施するとともに、納税や上下水道料金等の口座振替による利用促進を図り、市税や上下水道料等の収納率の向上に努めます。 <table border="0" data-bbox="140 757 801 1025"> <tr> <td>◆ 市税および使用料等の収納率（現年分）</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 市税</td><td>98.0%</td></tr> <tr> <td>・ 国民健康保険税</td><td>93.5%</td></tr> <tr> <td>・ 介護保険料普通徴収分</td><td>85.5%</td></tr> <tr> <td>・ 上下水道料</td><td>97.0%</td></tr> <tr> <td>・ クレジットカードによる納付</td><td>450件</td></tr> <tr> <td>◆ 口座振替利用率</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 市税</td><td>50.0%</td></tr> <tr> <td>・ 上下水道料</td><td>84.0%</td></tr> </table>	◆ 市税および使用料等の収納率（現年分）		・ 市税	98.0%	・ 国民健康保険税	93.5%	・ 介護保険料普通徴収分	85.5%	・ 上下水道料	97.0%	・ クレジットカードによる納付	450件	◆ 口座振替利用率		・ 市税	50.0%	・ 上下水道料	84.0%	【成果等】 目標を概ね達成しました。 未納者に対する文書・電話による催告、毎週火曜日の夜間納税相談、5・8・12・2月の特別夜間納税相談などによる納税指導を行うとともに、滞納処分の強化を図り収納率の向上を図りました。 コンビニ納税の増加や市県民税の年金特別徴収に多くの優良納税者が移行していくため、口座振替の利用率は伸び悩んでいますが、鯖江市納税貯蓄組合連合会と連携を図り口座振替の促進を図りました。また、ペイジーやWebによる口座振替の推進に努めました。 <table border="0" data-bbox="829 757 1490 1025"> <tr> <td>◆ 市税および使用料等の収納率（現年分）</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 市税</td><td>98.2%[A]</td></tr> <tr> <td>・ 国民健康保険税</td><td>93.8%[A]</td></tr> <tr> <td>・ 介護保険料普通徴収分</td><td>86.0%[A]</td></tr> <tr> <td>・ 上下水道料</td><td>97.0%[A]</td></tr> <tr> <td>・ クレジットカードによる納付</td><td>650件[A]</td></tr> <tr> <td>◆ 口座振替利用率</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 市税</td><td>34.6%[C]</td></tr> <tr> <td>・ 上下水道料</td><td>82.4%[A]</td></tr> </table>	◆ 市税および使用料等の収納率（現年分）		・ 市税	98.2%[A]	・ 国民健康保険税	93.8%[A]	・ 介護保険料普通徴収分	86.0%[A]	・ 上下水道料	97.0%[A]	・ クレジットカードによる納付	650件[A]	◆ 口座振替利用率		・ 市税	34.6%[C]	・ 上下水道料	82.4%[A]
◆ 市税および使用料等の収納率（現年分）																																					
・ 市税	98.0%																																				
・ 国民健康保険税	93.5%																																				
・ 介護保険料普通徴収分	85.5%																																				
・ 上下水道料	97.0%																																				
・ クレジットカードによる納付	450件																																				
◆ 口座振替利用率																																					
・ 市税	50.0%																																				
・ 上下水道料	84.0%																																				
◆ 市税および使用料等の収納率（現年分）																																					
・ 市税	98.2%[A]																																				
・ 国民健康保険税	93.8%[A]																																				
・ 介護保険料普通徴収分	86.0%[A]																																				
・ 上下水道料	97.0%[A]																																				
・ クレジットカードによる納付	650件[A]																																				
◆ 口座振替利用率																																					
・ 市税	34.6%[C]																																				
・ 上下水道料	82.4%[A]																																				